

平成30年10月吉日

地球環境「自然学」講座の皆様へ

シニア自然大学校代表理事  
濱面 誠

## 地球環境「自然学」講座 講座受講料改定についてお願い

皆様には地球環境自然学講座への篤いご支援とご協力に心から感謝申し上げます。  
2018年度も6カ月以上経過し、はや2019年度の計画をたてる時期になりました。そうした折、講演会場の此花会館から会場使用料を改定（10%増）する旨の通知がありました。また、コーディネーターの田中克先生退任後の2020年度からの講座は新たな構想で展開すべく、その準備に着手しており検討を進めておりますが、その開発には若干の予算の裏付けが必要と考えます。また傷害保険（ボランティア活動保険）に期首から全員加入し、より安心安全な講座を目指したいと考えています。このような観点から経費を検討の結果、2019年度から受講料を下記のように改定させていただきたく、何とぞご理解とご了承のほどお願い申し上げます

### 記

#### 1. 受講料

現行2万5千円 ⇒ 改定2万8千円

#### 2. 改定理由

地球環境自然学講座は平成17年に渡辺弘之先生をコーディネーターにお迎えして以来14年間、2万5千円の受講料で運営してきました。この間、講師を全国から招聘するための交通費や宿泊費、レジュメなどの印刷経費、プロジェクターの新設やパソコンの更新、関係諸団体への支援などの支出の増大に対し、経費節減に努めることで受講料を改定することなく現在に至りました。しかしながら、ここ数年受講生数漸減による減収傾向が続く一方、2019年度から会場使用料の改訂（年間104千円増）、また環境省がすすめる「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」企画の“地域循環共生圏構築実証地域（全国で10地域）”における3年間の活動内容と実績を確認してカリキュラムに組みこむとともに、実証地域をボトムアップ的に支援する構想実現に必要な経費（スタッフ増員、交通費）を予算化します（289千円）。

また、観察会のたびに小刻みに契約してきた「ボランティア活動保険」を期首から全員加入し、不測の事態に備えます（6万9千円）。

以上